



# OUR STORY

## 本物を探求し続けた 15年の歩み

### 前史

- 2001 ○ 佐藤節男が、約30年間勤務したJTBから独立し、個人事業「湘南ストラテジー」を設立。  
翌年、ティースクール&ティーサロン「茶聞香」を開業。
- 2004 ○ グラフィックデザイナーの吉本桂子が「茶聞香」に参画。

### 誕生

- 2006 ○ 「茶聞香」事業化のため、佐藤、吉本が「ロイヤルブルーティージャパン株式会社」を設立。代表取締役会長に佐藤、代表取締役社長に吉本がそれぞれ就任。
- 第41回「かわさき起業家オーディションビジネスアイデアシーズ市場」かわさき起業家賞・会場応援賞受賞。
- 神奈川県藤沢市に製造工場竣工。清涼飲料水製造許可・飲食店営業許可取得。
- 「かながわビジネスオーディション2006」奨励賞受賞。

#### 誕生への思い

前代未聞のボルドティーの製造は前途多難。原料は高額な手摘み茶のみ、無添加で非加熱抽出、加熱殺菌しない茶飲料を作るという前例のない清涼飲料水製造販売許可が保健所から取れるか。資金ゼロ、工場建設のための銀行融資が叶うか。しかし、HACCPの研修で訪れた静岡で手摘み茶を味わって美味しさに衝撃を受けました。それと同時に、現地の方の話から日本茶の危機を知り、なんとしても茶文化を変えて日本茶の未来を変えたいと強く思い、ボルドティー誕生に挑んだのです。



- 2007 ○ ・ワインボトル入り高級茶飲料「ロイヤルブルーティー」販売開始。  
・ベルギーモンドセレクション金賞受賞（以後3年連続受賞）。  
・製造工場がSGS-HACCP認証取得（食の安全品質管理国際規格認証）。  

  - 2008 ○ ・農商工等連携推進法第4条及び第6条の規定に基づき、  
第一号認定事業者として経産省から認定。  
・静岡県浜松市天竜区のカネタ太田園（太田昌孝氏）と農商工連携事業スタート。
  - 2009 ○ ・カネタ太田園との農商工連携事業開発商品、1本20万円の緑茶飲料  
〈King of Green MASA Super Premium, Series1, Vol.1〉受注開始。
  - 2010 ○ ・神奈川県より、天皇后陛下ご臨席「第61回全国植樹祭」レセプションにて  
ウェルカムドリンクとして拝命。
- 高級茶市場を開拓
- 2011 ○ ・日本航空国際線ファーストクラス全便で高級ノンアルコールとして  
ロイヤルブルーティーのサービスがスタート。  
・福岡県八女市星野村産の伝統本玉露を原材料にした1本2万5千円の緑茶飲料  
〈King of Green HIRO Premium〉発売開始。  
・神奈川県より、米国メリーランド州姉妹都市30周年記念レセプションにて  
乾杯拝命。  
・銀座三越・紅茶売り場「デセール・テ」にて店頭販売スタート。

#### ファーストクラス

航空会社史上初、機内での高級ノンアルコールのサービスは2021年5月、満10年を迎えます。ファーストクラスのお客様は、高級ワインを味わうようにノンアルコールドリンクにも同等のレベルを求めます。お酒を嗜む方がRBTを楽しみにされてご搭乗し、リピーターも多くいらっしゃいます。



- 2012 ○
- ・インド・ダージリン「マカイバリ茶園」産の有機紅茶が原料の〈Royal Darjeeling Rajah〉シリーズ発売開始。
  - ・ロイヤルブルーティー発売5周年記念、1本4,500円、茶師十段こだわりの〈玉露ほうじ茶KAHO香焙〉がお中元の逸品セレクションとして高島屋全店から発売開始。

- 2013 ○
- ・外務省主催、スー・チー女史晩餐会にて〈king of Green MASA Premium〉が乾杯拝命。
  - ・日本政策投資銀行主催「第2回DBJ女性新ビジネスプランコンペティション」で吉本桂子がDBJ女性起業家大賞受賞。
  - ・宮崎県五ヶ瀬町産の釜炒り緑茶を原料にした1本5,000円の緑茶飲料〈釜炒り緑茶 IRIKA炒香〉発売開始。
  - ・農工商連携事業、カネタ太田園・太田昌孝氏が「平成25年度農林水産祭」で天皇杯受賞。高級茶ブランド連携が高く評価された。

- 2014 ○
- ・天皇杯受賞の太田氏の受賞茶を原材料にした1本30万円の〈King of Green MASA Super Premium, Series2, Vol.2〉受注生産開始。

高級茶による文化を推進

- 2015 ○
- ・京都府「京都府第6次産業プロジェクト戦略事業」認定、JA京都やましろと共同開発した1本5,500円の〈京都宇治碾茶The Uji〉発売開始。
  - ・ミラノ万博に〈King of Green MASA Super Premium〉出展、1本2万円の緑茶飲料〈King of Green MASA Premium〉がレセプションで乾杯拝命。

- 2016 ○
- ・茅ヶ崎市に新社屋、新工場竣工、移転。工場併設直営店舗オープン。
  - ・「G7伊勢志摩サミット」において、1本5,500円の京都宇治碾茶〈The Uji〉、1本15,000円の〈King of Green RIICHI Premium〉が設宴拝命。
  - ・農林水産大臣賞（第70回全国茶品評会 玉露の部）を受賞した伝統本玉露の茶葉を原料にした1本60万円の緑茶飲料〈King of Green HOSHINO Super Premium〉を受注生産開始。

- 2017 ○
- ・六本木（東京都港区）に直営店（旗艦店）「Royal Blue Tea Roppongi Boutique/The T Bar（六本木ブティック）」を開業。

- 2019 ○
- ・「G20大阪サミット」首脳向け夕食会において、〈京都宇治碾茶The Uji〉〈玉露ほうじ茶KAHO香焙〉〈釜炒り緑茶IRIKA炒香〉が公式ノンアルコールとして設宴拝命。
  - ・農林水産大臣賞（第72回全国茶品評会 普通煎茶の部4kg）を受賞した手摘み煎茶の茶葉を原料にした1本30万円の緑茶飲料〈King of Green MASA Super Premium Series4,Vol.3〉を受注生産開始。

#### G20大阪サミット

2019年6月28日・29日に開催されたG20大阪サミット。ロイヤルブルーティーにとってはこれまでも何度か外交会食での拝命がありましたが、G20ではソムリエの田崎真也氏により日本茶の3種類が選定されました。



- 2020 ○
- ・1本1万円紅茶飲料〈Royal Darjeeling Rajah Imperial〉発売開始。
  - ・お酒を飲まない人が愉しめる高級ノンアルコールサービス「茶宴（コース料理とロイヤルブルーティーのマリアージュ）」サービスを六本木ブティックで開始。
  - ・特注品・国産青茶（烏龍茶）が原料の1本8,000円〈釜炒り青茶 炒香 IRIKA Sapphire（イリカ サファファイア）〉発売開始。
  - ・農林水産大臣賞（第73回全国茶品評会 普通煎茶の部4kg）を受賞した手摘み煎茶の茶葉を原料にした1本30万円の緑茶飲料〈King of Green MASA Super Premium Series5,Vol.4〉を受注生産開始。

- 2021 ○
- ・特注品・国産紅茶が原料の1本8,000円〈釜炒り紅茶 炒香 IRIKA Ruby（イリカ ルビー）〉発売開始。
  - ・設立15周年を迎える。

#### SDGs

ロイヤルブルーティーが設立当初から一貫して行ってきたエシカルな考え方に基づく製造・販売は、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標SDGs（Sustainable Development Goals）に合致しています。

- ・食品添加物を使わない、製品ロス0方針、人にも環境にも優しいものづくり
- ・茶生産地の育成、持続可能な農業推進のため農工商連携
- ・消費者に手摘み茶という本物の価値を伝える
- ・お茶の効能効果は健康志向に寄与

製造出荷統括・吉本 貴一

